

α-STATION
FM KYOTO 89.4

2005.10.8

α - DAYLIGHT CALL Special Live Show

in 龍谷大学深草キャンパス特設ステージ

**あいにくの雨模様も、野外ならでは
3ゲストの登場に嬉しい感激の涙!?**

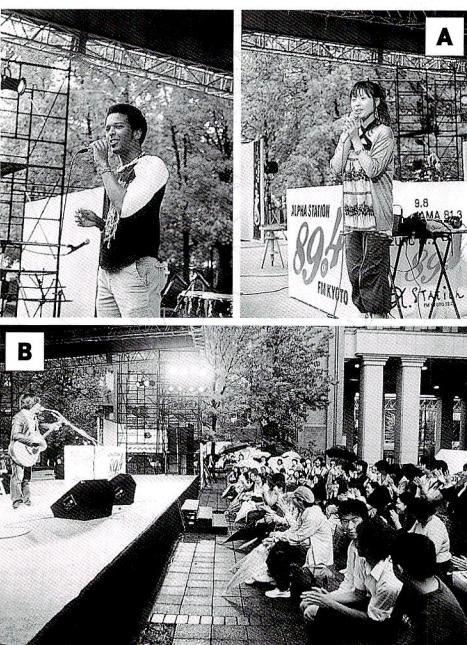
龍谷大学経済学部40周年記念ガーデンフェスタが開催されていたこの日、龍谷大学深草キャンパスは模擬店なども出され、お祭りムード…のはずがあいにくの雨天。それでも徐々に小雨となり、経済学部同窓生や近隣住民&ちびっ子たちで賑わいを見せた。そんな中、特設ステージではα-DAYLIGHT CALLの公開生放送がスタート。本日はゲストが3人登場する…あって、オンエア開始前からステージ前では熾烈な!?場所取りが繰り広げられて…。

まず1人目のゲストは堂島孝平。キラーポップチューンをリリースし続ける彼を目の前に、ファンは嬉しさのあまり顔がほころぶ。が、「実は僕、雨男なんですよ(笑)」とボロリ。なるほど、今日の雨はあなたのせいだったんですね…。とはいえ小雨模様、大丈夫です…と思いつつ、ゲストトーク終了と一緒に豪雨にみまわれた。いや、これはファンの感激の涙と解釈したい。

先程の豪雨はどこへやら、雨も上がった頃に登場した2人目のゲストはGARNET CROWの岡本仁志。ゲストトーク後、生演奏のスペシャルライブではステージ前列を陣取ったファンが共に口ずさむ姿が印象的だった。

この日オンエア最後のゲスト、つじあやのが登場。龍谷大学の卒業生でもある彼女は「懐かしいですね~」と感慨に浸りつつ、ほんわかとした彼女の雰囲気とトーンは雨模様の天気もよく似合う。

そしてオンエア終了後、会場のリスナーに向けて行われたのが、堂島孝平のミニライブ。で、彼が登場するとやっぱり豪雨…。「関西でのライヴイベントは、8割が雨です(笑)」とぶっちゃけ、自他共に認める雨男を高らかに宣言。でもこれも野外ならではのハプニング。どれだけ雨が降ろうと、ステージを離れなかつたリスナーの姿は彼も見ていたはず。感激の涙のような雨で幕を下ろしたα-DAYLIGHT CALLでした。



A. α-DAYLIGHT CALLは、お馴染みポール&新川恵理のダブルDJ。阿吽の呼吸というのでしょうか、αが誇る名コンビですね。**B.**豪雨であろうと傘をさしながらステージに熱い視線を送っていたリスナーたち。会場にいたα-Stationのヘヴィリスナーは「こんな公開生放送も面白いですね。ラジオから聞こえる声だけじゃ伝わらないですね」と雨天を大歓迎。**C.**GARNET CROWの岡本仁志のミニライブの模様。ライブ終了後はファンに寄寄って声をかける優しげな一幕も。**D.**ミニライブ中の堂島孝平。しつこいようですが、このライブ中も当然のように感激の雨はやむことはなかった。**E.**つじあやのさんは龍谷大学在籍時、フォークソング同好会で活動していたそう。このオンエア後に弊紙でインタビューをさせていただきました(P.56)。**F.**会場にいたちびっ子たちへサービスとにかくに、じゃんけん大会も開催。